

## 情報公開文書

「ヒトの消化吸収率に着目したエネルギーバランスの変動要因に関する研究」へご協力いただいた皆様へ

医薬基盤・健康・栄養研究所は、「ヒトの消化吸収率に着目したエネルギーバランスの変動要因に関する研究」に関する研究を研究参加の同意を得て、実施しました。これから食事と生体試料の栄養成分について詳細に解析していくために、引き続き解析を進めていく必要があります。このため、研究期間を2026年3月31日まで延長させていただきます。

個人情報とID化された個人の研究データを突合できる対応表は、当初の研究計画書通り、2026年3月31日をもって完全に削除いたします。そのため、2026年4月1日以降は、個人を特定できないデータのみを使用させていただきますので、データの削除や解析対象からの除外が物理的に困難となることをあらかじめご了承ください。

今回のお知らせの後、2026年3月31日までにデータの研究使用を許可しない旨のお申し出がない場合には、ご同意をいただいたものとして、引き続き解析をさせていただきます。

皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。データの使用を希望されない場合、また、本研究に関するご質問は問い合わせ先へメールまたは電話等にてご連絡ください。なお、データ提供を許可しないことにより不利益が生じることは一切ありません。

### 研究責任者

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター 吉村 英一

### 目的および利用方法

食事の消化・吸収率はエネルギー必要量を推定する上で主要な変動要因と考えられますが、個人差は考慮されていません。また、消化・吸収率は栄養素によって異なるがほぼ吸収されると仮定されています。このような背景から消化・吸収率の個人差と変動要因を明らかにすることを目的に研究を実施し、これまでにエネルギーの消化・吸収率には個人差があること、食事量によって消化・吸収率が変動すること、腸内細菌が消化・吸収率と関連することを明らかにしてきました。今後も消化吸収と腸内細菌等との関連について、解析作業を進めていきます。

### 研究期間

研究実施許可日～2026年3月31日まで

### 情報を利用する機関の範囲

医薬基盤・健康・栄養研究所、女子栄養大学、東洋大学、株式会社ヘルスケアシステムズ（研究者の異動に伴って研究機関を変更し（東京農業大学を削除し、東洋大学を追加）、さらに研究体制の再構築のため、産業技術総合研究所と熊本県立大学を共同研究機関から削除しております。また、研究当初は、熊本県立大学でも研究を実施することを計画していましたが、結果として医薬基盤・健康・栄養研究所のみで実施され、今回削除した機関とは情報・試料の授受はありませんでした。）

### 情報の管理について責任を有する者の氏名

吉村英一（医薬基盤・健康・栄養研究所）

### 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。個人が特定される情報は一切公開しません。

### お問い合わせ先（研究責任者）

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター

吉村 英一

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3番17号

電話：06-6384-1120(内線 2518)

メールアドレス：[eyoshi@nibn.go.jp](mailto:eyoshi@nibn.go.jp)